

令和2年4月12日

保護者の皆様へ

秋田公立美術大学附属高等学院
校長 大八木 敦彦

休校への対応について（お願い）

昨日4月11日（土）、本市の中学校および高等学校に在籍する生徒が新型コロナウイルスのPCR検査において陽性となったことが判明した旨、秋田市教育委員会から連絡があり、秋田市立小・中・高等学校および専修学校において、2週間の休校措置をとるよう指示がありました。

つきましては、明日、4月13日（月）から4月26日（日）までを休校とし、休校期間中は次のとおり対応することといたしました。3月に続く休校措置となり、ご心配をおかけすることとなりますが、更なる感染を防止するための対応ですので、ご理解とご協力をお願いいたします。

なお、本校の教職員は通常どおり勤務しておりますので、ご心配なことなどがありましたら、ご連絡くださるようお願いいたします。

- 1 自宅で過ごすことを基本とし、不要不急の外出を避けるようお願いいたします。
- 2 休校期間中も毎日、検温等健康観察の実施を行い、健康観察カードへの記入をお願いいたします。
発熱のほか、のどの痛みや咳、強い倦怠感、味覚・嗅覚の異常などの症状がある場合は、必ず、帰国者・接触者相談センターに相談してください。
その際は、学校（学級担任）にもご連絡ください。
＜帰国者・接触者相談センター＞
◆24時間受付 018-866-7050
◆9時～17時受付 018-895-9176
＜学校電話番号＞ 018-828-4127
- 3 休校期間中、部活動は休止とします。
- 4 休校期間中の連絡は一斉メールで行います。
- 5 差別的な行為等の防止について
今回の事案を含め、感染者や濃厚接触者を特定しようとしたり、その家族や知人を誹謗中傷したりするような言動やSNSでのやり取りなどは、厳に慎むようお願いいたします。
- 6 その他
次の内容については、後日改めてお知らせします。
①休校期間中の家庭学習の進め方について
②臨時登校日について
③その他